

～ 新しい時代を創造する「未来の守護者」たち ～

今年度のキーワードは『垣根のない学校』です。これまでの教育を振り返ると、全ての子供たち、教職員、保護者、地域の皆様が、一緒に学ぶ仕組みのある学校（「社会に開かれた教育課程」「共にある教育」の実現）の大切さを痛感しており、今年度は「垣根のない学校」という「インクルーシブ教育」の視点を前面に打ち出し、誰もが過ごしやすい社会を創る芽を育てていきます。

インクルーシブ教育は、「例外なく一人一人にとって暮らしやすい場所」をつくる取り組みです。嫌なことや苦手なこと、好きなことや得意なこと、それを伝え合い、分かち合い、一緒に工夫し合っていくことで、これまで以上に「例外なく誰もが安心して過ごせる、一人一人にとって居心地の良い学校」を創ることをお誓い申し上げます

共感と尊敬
垣根のない学校

情報教育の充実

- ICT環境を充実させ、情報活用能力・プログラミング的思考を育成するとともに、「わかった」「できた」が実感できる授業を推進する。

言語活動の充実

- 専門家を招聘し、図書館を中核とした言語活動を充実させ、各教科の学びを深めるとともに、「書くこと」を中心に言語能力を育成する。

一人に一つの命を

守る

多様な人々が

つながる

未来社会を

切り拓く

1人1台の端末の有効活用
デジタル教科書の有効活用
ICTを活用した授業改善

心豊かに感性を磨く読書
全教科で学校図書館を活用
短作文,感想文,調べ学習

カリキュラム・マネジメントを確立し、効果的に教育の質を向上させます。

主体的・対話的で深い学びの視点で、「どのように学ぶか」を重視します。

総合的な学習の時間の改善
探求的な見方・考え方
未知の課題に対峙する力

学級満足度調査・**コグトレ**
認知,感情統制,対人スキル
やり抜く力,辛抱する力

探究活動の充実

- 「見方・考え方」を働かせて、学習対象と深くかかわり、問題を発見・解決したり、自己の考えを形成したり、創造したりする。

特別支援教育の充実

- さくら、きこえとことば、大空の強みを生かし、学級満足度調査・**コグトレ**を効果的に活用し、一人一人の児童に全教員が深く関わります。

エンパシー（他者を想像し、相手の立場で物事を考え、捉え、理解、共感する能力）を育成する

実態に対応する
柔軟な教育課程

教育の質を高める
働き方改革の具現

学び続ける教職員
職員研修の充実

開かれた学校づくり
学校HPの充実

目指すのは

「社会に開かれた教育課程」の実現

梵事徹底とは、革新的なことや特別のことではなく、目の前の課題をしっかり捉えて「やるべきことを、当たり前のことを、徹底してやること」です。

当たり前のことを徹底してやり抜くことで、富士見丘小学校の新たな歴史を創造して参ります。

梵事徹底
誰でもできる平凡なことを
誰もが得意なくらい
徹底して続けること
徹底して続けること
それが非平凡となる
小さなことを
積み重ねてこそ成功